



認可保育園の増設 ついに実現へ

一般質問で区長が答弁 具体的な計画も

十一月十八日(金)から十二月九日(金)まで、第四回杉並区議会定例会が行なわれています。十一月二十二日(火)、私も一般質問に立ちました。

質問では、介護保険・保育・子供園・外環道計画・井草地域区民センター不当不採用事件について、取り上げました。

保育分野では、私の公約の一つでもある「認可保育園の増設」を求めたところ、区長が答弁に立ち「保育待機児童を解消するために全力を尽くし、来年度は待機児童がなくなるよう目指す事」「認可保育園の増設については、具体的な施策を検討しており、詳細は保健福祉委員会で示す事」を約束しました。



11月22日の一般質問の様子

認可保育園増設までの経緯

この間、認可保育園の増設を求めて、取り組みを進めてきました。

以下、この間の経緯です。

- ◇ 5月17日 日本共産党杉並区議団として、田中区長に対し、認可保育所の増設と、保育待機児ゼロをめざすよう申し入れ。
- ◇ 6月の第二回定例区議会(当選後、初めての区議会)で一般質問。
- ◇ 保健福祉委員会に所属し、増設を求め続ける。
- ◇ 決算特別委員会の質疑で、認可保育所の増設を求め、具体的な検討が進んでいるとの答弁を引き出す。



当時の申し入れの様子

すみやかな実現を求め 委員会でも取り上げます

当初、田中区長は認可保育園の増設を明言していましたが、具体的には進まず、一年が経過してしまいました。その間も保育待機児は増え、安心して子どもを預けられる認可保育園の増設を求める保護者の声も広がっていました。

私も議会で何度も取り上げ、申し入れなども行なってきました。

二十八日に行なわれる保健福祉委員会で、詳細な計画が示されます。すみやかな実現を求めて、引き続き、質疑を行ないます。

杉並区基本構想の具体化 杉並区総合計画（案）が策定されています

基本構想と同時並行での実施計画： 区民意見の提出も終わらず、大きな問題

現在、杉並区基本構想答申案の区民等の意見提出手続き（パブリックコメント）が行なわれています。杉並区基本構想とは、今後十年間の区政運営の基本方針を定めるものです。十二月十日（土）まで、パブリックコメントを集め、寄せられた意見を基に、審議会を開催、基本構想を確定します。基本構想の具体会として、三年間や十年間などの中長期の計画「杉並区総合計画」が立てられます。

しかし、基本構想答申案のパブリックコメントや審議会が終了していないのにも関わらず、総合計画案の準備が進み、十二月一日から「総合計画案」のパブリックコメントが始まる予定です。

柱となる基本方針「基本構想」が確定していない段階で、具体的計画の「総合計画」が同時に準備されているのは、大きな問題です。進め方の問題については、議会でも取り上げます。

総合計画案への意見 （パブリックコメント）も お寄せ下さい！

◆ 意見提出の期間

区民等の意見提出手続きの実施期間（パブリックコメント）

12月1日～12月30日

◆ 計画案の説明会開催

- ・12月6日（火）午後7時～
永福和泉地域区民センター
- ・12月8日（木）午後7時～
井草地域区民センター
- ・12月11日（日）午後2時～
杉並区役所

総合計画案は、近日中に
HP・区報に掲載されます

今週の一こま

結婚披露宴で一張ら 大人びた様子に

11月23日（水）職場の同僚であるWさんと、地域でお世話になっているHさんの結婚披露宴が行なわれました。実家も含めて家族一同で参加し、私は司会も務めました。息子は、地域の方から頂いた、一張らの「タキシード」を着用、サイズもピッタリで、なんだか大人びた雰囲気…。

最初は緊張した様子でしたが、すぐに慣れ、会場の拍手に合わせて、ニコニコと手



拍子を打っていました。

和気あいあいとした会場では、参加者のみなさんから可愛がってもらい、終始、ご機嫌でした。

ご馳走もたらふく食べ、帰る頃にはタキシードはパツンパツンに…。

ボタンが止められませんでした（笑）。

次に着るのは、いつかな？

杉並区総合震災訓練を実施 消防団員として参加

地域の防災拠点のチェック 「桃井原つば公園」への移動訓練も

十一月二十日（日）杉並区総合震災訓練が行なわれました。私も消防団員の一人として、地域の学校に集合し、災害用備蓄倉庫などをチェック。その後、防災公園である「桃井原つば公園」への移動訓練に参加しました。

災害用備蓄倉庫には、食料や生活物資が備蓄されています。しかし、倉庫の鍵の置き場所などが分からなければ、活用する事も出来ないため、当日は、鍵の保管場所等の説明が、念入りに行なわれました。



いっせい放水の様子